

涌谷ぶらり歴史ロマンの旅

「わが国最初の産金地」

観光ガイドマップ

宮城県涌谷町

わが国最初の産金地と
百濟王敬福

天平二十一年(七四九)四月一日、
聖武天皇は願額の大仏鍛金料の黄金が

献上はあつたが、日本国内からの貢獻
はしない。それなのに陸奥國守百濟王敬
福がここにあります。



百濟王敬福像(天平ろまん館展示)

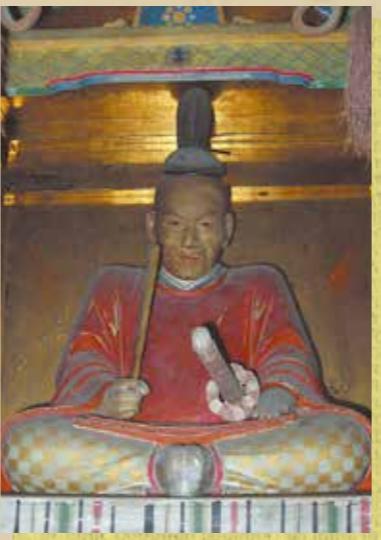


涌谷町まちづくり推進課

〒987-0192 宮城県遠田郡涌谷町字新町裏153-2
TEL (0229) 43-2119 FAX (0229) 42-3313
<http://www.town.wakuya.miyagi.jp/>
facebook.com/town.wakuya.miyagi/

わが国最初の産金地
伊達騒動ゆかりの地
ようこそ! 涌谷町へ

伊達騒動ゆかりの地と
伊達安芸宗重



伊達安芸宗重の御木像(見龍廟)

涌谷伊達氏四代安芸宗重は、寛文十一年(一六七一)仙台藩政の現状を深く憂慮し、一門の重鎮として藩政を安泰にさせたいと願い、幕府の裁定には非を訴え出ました。しかし、三月二十七日、大老酒井忠清邸における評定の場で非業の最期を遂げました。

これで、世に伊達騒動といわれた仙台藩の寛文事件が終わって、藩は存続のうえ、新体制で発展への道を歩むことになりました。

秋の山唄全国大会

全国から毎年二百名を越える出場者が集う「秋の山唄全国大会」。この唄は元々、当地方の山林原野で農作業をしながら唄われていたもの。人々は秋の山唄を唄うことにより、篠岳山の神に五穀豊穣を祈りました。これが民謡作詞家の故後藤桃水先生によって編曲され、「秋の山唄」として全国の多くの人に愛されています。今は唄い継がれています。大会は毎年十一月第一週の土、日曜日に開催されます。周囲の山々が紅葉を競い合うように、優勝者は篠岳山のどを競い合います。優勝者は篠岳山の山唄を奉納します。

採燈大護摩供

嘉祥二年(八四九)慈覚大師円仁上人が、心血を注いだ密教の秘法「採燈大護摩供」が、篠岳山石仮(いしづき)に出でます。この山は元々、当地方の山林原野で農作業をしながら唄われていたもの。人々は秋の山唄を唄うことにより、篠岳山の神に五穀豊穣を祈りました。これが民謡作詞家の故後藤桃水先生によって編曲され、「秋の山唄」として全国の多くの人に愛されています。今は唄い継がれています。大会は毎年十一月第一週の土、日曜日に開催されます。周囲の山々が紅葉を競い合うように、優勝者は篠岳山のどを競い合います。優勝者は篠岳山の山唄を奉納します。

かっぱ祭り

八雲神社境内で、かね創庫前ふれあい広場で行われるお祭りで、イベント参加者も観客も楽しめるお祭りです。毎年七月下旬に開催します。

花火大会

打ち上げ数約千五百発、規模は小さめですが、毎年八月十四日に開催します。

四季折々の感動との出会い

春 桜まつり

城山公園と江合川堤防の桜はソメイヨシノを中心とする古木で、他に枝垂桜、山桜、泰山桜などが咲いています。桜まつりは毎年四月中旬に行われています。

夏 夏まつり

馬は古くから人と深い関わりを持つており、商業流通の拠点であった涌谷町では運搬の手段として特に重要な役割を担っています。しかし、時代の流れで現在はその姿を見る機会はほとんど無くなっています。そうした中、自馬の力を競うことを目的に開催されるのが、馬(ばんば)競走です。馬(ばんば)競走は、馬を繕り広げるための競走で、百二十mの直線コースで二ヶ所の障害を越えてタイムを競います。

秋 秋の山唄全国大会

全国から毎年二百名を越える出場者が集う「秋の山唄全国大会」。この唄は元々、当地方の山林原野で農作業をしながら唄われていたもの。人々は秋の山唄を唄うことにより、篠岳山の神に五穀豊穣を祈りました。これが民謡作詞家の故後藤桃水先生によって編曲され、「秋の山唄」として全国の多くの人に愛されています。今は唄い継がれています。大会は毎年十一月第一週の土、日曜日に開催されます。周囲の山々が紅葉を競い合うように、優勝者は篠岳山のどを競い合います。優勝者は篠岳山の山唄を奉納します。

冬 篠峯寺正月行事(白山祭)

親音堂の右手前にはある白山宮は、光仁天皇の勅願により宝龕元年に創建したと伝えられています。山岳信仰である白山信仰に天台密教が結びつき、当地方の作神信仰の中心を担っています。

冬 東北輶馬競技大会

馬は古くから人と深い関わりを持つており、商業流通の拠点であった涌谷町では運搬の手段として特に重要な役割を担っています。しかし、時代の流れで現在はその姿を見る機会はほとんど無くなっています。そうした中、自馬の力を競うことを目的に開催されるのが、馬(ばんば)競走です。馬(ばんば)競走は、馬を繕り広げるための競走で、百二十mの直線コースで二ヶ所の障害を越えてタイムを競います。

宿泊施設のご案内

箠峯観光センター ☎ 0229-45-2121

涌谷町箠峯字神楽岡 48-1
●収容人数/80
●客室/15
●料金/6,000円~8,000円(1泊2食付き)
●お風呂/大浴場

涌谷の宿 研修館 ☎ 0229-43-5200

涌谷町涌谷字中江南 278
[和室] 収容人数/24 ●客室/4
●料金/大人一人 2,260円
子供一人 1,310円
●お風呂/大浴場
[洋室] 収容人数/5 ●客室/5
●料金/大人一人 4,200円
子供一人 2,100円
●お風呂/大浴場

※ご宿泊の方には、天平の湯入浴券が付きます。

トレーニングルーム
◆利用時間 AM9:00 ~ PM9:00
◆利用料金 大人 320円
小中学生 160円

大浴場(リフレッシュルーム)
◆利用時間 PM1:00 ~ PM9:00
◆利用料金 大人 320円
小中学生 160円

日帰り温泉 わくや天平の湯
〒987-0121 宮城県遠田郡涌谷町涌谷字中江南222 TEL 0229-43-6330
営業時間/10時~21時
休館日/毎月第2・4水曜日
アクセス/電車の方は、JR石巻線涌谷駅からタクシーで約5分、車の方は国道346号をご利用下さい。

黄金の郷
わくや天平の湯と併設し涌谷町の地場産新鮮野菜や特産品の販売を行っています。
☎ 0229-43-6363

わくや天平の湯

館内には、温泉の他に貸切風呂・小劇場・交流室等があります。お年寄りや、車椅子の方にも利用しやすい施設となっています。あなたの好きな場所で、くつろぎのひとときをゆっくりと過ごしてください。

体験

「掬けか法」により、手元に砂を取り体験できます。キラキラ輝く砂金に天平のロマンを感じてください。

買う

涌谷町の名物「おぼろどうふ」や、特産品を中心取り揃えています。

スル! 黄金九百両

天平二十一年(七四九)、陸奥国守の百濟王敬福は小田郡より黄金が産出したことを報告。九百両(約十三kg)の金を献上しました。聖武天皇は、これを国始まつて以来はじめての産金として慶び、国家事業であった東大寺大仏の建立を完成へと導きました。天平ろまん館では、日本古代史上に特筆されるこの「天平産金の地」を、今に甦らせています。

伊達騒動ゆかりの地と伊達安芸宗重

涌谷伊達氏四代安芸宗重は、寛文十一年(一六七一)仙台藩政の現状を深刻に憂慮し、一門の重鎮として藩政を安泰にさせたいと願い、幕府の裁定には非を訴え出ました。しかし、三月二十七日、大老酒井忠清邸における評定の場で非業の最期を遂げました。

これで、世に伊達騒動といわれた仙台藩の寛文事件が終わって、藩は存続のうえ、新体制で発展への道を歩むことになりました。

伊達安芸宗重の御木像(見龍廟)

涌谷伊達氏四代安芸宗重は、寛文十一年(一六七一)仙台藩政の現状を深刻に憂慮し、一門の重鎮として藩政を安泰にさせたいと願い、幕府の裁定には非を訴え出ました。しかし、三月二十七日、大老酒井忠清邸における評定の場で非業の最期を遂げました。

これで、世に伊達騒動といわれた仙台藩の寛文事件が終わって、藩は存続のうえ、新体制で発展への道を歩むことになりました。

天平ろまん館

涌谷伊達氏四代安芸宗重は、寛文十一年(一六七一)仙台藩政の現状を深刻に憂慮し、一門の重鎮として藩政を安泰にさせたいと願い、幕府の裁定には非を訴え出ました。しかし、三月二十七日、大老酒井忠清邸における評定の場で非業の最期を遂げました。

これで、世に伊達騒動といわれた仙台藩の寛文事件が終わって、藩は存続のうえ、新体制で発展への道を歩むことになりました。